袖ケ浦市公共下水道事業運営審議会

１　開催日時　　令和５年２月９日（木）　午後１時３０分から

２　開催場所　　袖ケ浦クリーンセンター２階会議室

３　出席委員

会　長	松田　晴夫	副会長	森岡　かおり
委　員	山口　浩	委　員	和田　玲子
委　員	大久保　努	委　員	切替　康夫

（欠席委員）　松岡　幸子　影山　二三子

４　出席職員

都市建設部 部長	佐藤　英利	都市建設部 次長	大野　博之
下水対策課 課長	徳田　恵子	下水対策課 副参事 （施設班長）	渡部　肇
下水対策課 副参事 （業務班長）	塩谷　晃雄	下水対策課 副課長 （計画建設班長）	菊地　国文
下水対策課 経理班長	長谷川　雅史	下水対策課 副主査	山田　峻之

５　傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	５人
傍聴人数	１人

６　議　題

（１）令和４年度２月補正予算（案）について

（２）令和５年度当初予算（案）について

７　議　事　　別紙会議録のとおり

● 議事録署名人の選出

松田会長が大久保委員と和田委員を指名する。

議題（１）令和４年度２月補正予算（案）について（事務局より説明）
【全員承認】

質問事項等

山口委員

公共下水道と農業集落排水の資本的収入の負担金は、当初の予算額に対して大部分が減額されています。農業集落排水に関しては全額が減額されています。その理由を伺います。

事務局（塩谷副参事）

公共下水道の負担金についてですが、袖ケ浦市は受益者負担金の新規賦課は完了しています。今年度は１件が通常の賦課分になり、金額が約２０９，０００円となります。その他に田畑山林等のため負担金を猶予している土地が宅地化に伴い猶予を解除した分が約７７０，０００円となります。減額した分ですが、宅地化に伴う猶予解除は、見込みがたたない部分もあり、予算枠として計上しているところです。今年度に関しては猶予解除の件数が非常に少なかったこともあり、その分を減額（９８０，０００円）しました。併せて、区域外流入の分担金として、下水道区域外から接続された場合にお支払いいただいているもので、この分担金の予算についても過去３年間の平均値を枠予算として計上していますが、今年度実績がなかったことから、２，９５９，０００円を減額しているものです。

農業集落排水についてですが、農業集落排水分担金３７０，０００円を減額しています。この分担金は新たに農業集落排水に接続したいという場合に支払いをお願いしているものになります。枠予算として計上していましたが、実績がないということで、枠予算の減額をしたところです。

山口委員

過去の実績で算定しているなかで、今年度は、宅地化、区域外からの接続等の動きが落ち着いているということですか。

事務局（塩谷副参事）

今年度に関しては、過去３年間よりも動きが少なかったということになります。

大久保委員

電気代が上昇していますが、下水処理に係る電気代も上昇していると考えられます。電気代についてはこの補正予算の中では関係してきますか。

事務局（徳田課長）

終末処理場及び東部浄化センターともに包括委託で運転管理を民間事業者に委託しております。電気代の高騰で予算不足が生じているので、１２月補正の時

に計上しています。
　今回も１ページの営業費用、処理場費の委託料に計上していますが、全体額が減額のなかで分かりづらくなっています。

事務局（渡部副参事）
　処理場費の営業費用で電気代１，３５４，５６０円計上しています。１２月補正予算でも計上しましたが、電気代が当初の予定を超えており、電力量は削減に努めていますが、１１月時点で支払は１２０，０００円程度増えている状況です。

議題（２）令和５年度当初予算（案）について（事務局より説明）
【全員承認】

山口委員
　全体計画の中でストックマネジメント事業がいくつか設定されておりますが、ストックマネジメント計画は１期、２期とあります。今回の予算で２期を委託して策定することになっていますが、今現在１期の計画に基づいて事業を進めている中で、必要な予算は確保されていますか。

事務局（渡部副参事）
　必要な予算は確保しながら進めているところです。

山口委員
　１期に基づく予算は順調に確保できていて、市の財政の中で、計画的に進めなければならない施設の改築や修繕等の施設整備に必要な予算は削られていないという理解でよろしいですか。

事務局（渡部副参事）
　はい。

山口委員
　５年度の工事を４年度に前倒ししていて、結果的に５年度の資本的支出の予算が減っていますが、前倒ししたことで６年度の工事をさらに前倒しし、年間で実施できる資本的支出の事業量を確保するという考えはありますか。それとも今回と同様に２月補正で６年度予算を前倒しするという考えでしょうか。

事務局（渡部副参事）
　今年度、処理場の沈砂池のインバーター等の工事を予定しておりましたが、施工時期を見直したことにより、５年度予算で実施することになったものもあるこ

とから、４年度に前倒しで実施できるものは前倒ししたという流れです。

山口委員

４年度工事から５年度にした事業もあるということですか。それもあって前倒しできるものは前倒ししたということですか。

事務局（徳田課長）

４年度に計上していたものを、実施時期の見直しにより、５、６、７年度の３年間で実施するとしたものがあります。１年先送りして、５年度からの３年間にしたことにより、もともと予定していた交付金があり、その交付金の有効活用を図るためにも、５年度に予定していた工事を４年度に前倒しして交付金を充てるということになります。

先ほどの６年度工事を前倒しする件ですが、交付金の活用や事業量、予算を見ながら５年度の２月補正で計上するかは調整しながら進めていきます。

山口委員

工事の平準化という観点からも効果はあると思いますが、２月補正で前倒しするやり方もあると思いますが、１２月補正で債務負担行為を設定して、年度内に契約をして、年度明けてから速やかに工事を実施するといった調整ができれば、平準化の観点からもよいと思いますが、どのように考えていますか。

事務局（徳田課長）

下水道事業だけでなく、市の工事全体がその方向にシフトしてきています。今までであれば、その年度に終わる工事だけを計上するといったところに主流をおいてきましたが、工事の平準化等も考慮し債務負担行為や継続費を活用して対応していく方向で取り組んでいます。

山口委員

工事業者側もある時期に集中して発注されると消化できないことや、逆に４、５、６月は仕事が少ない状態だと考えられます。そのような意味では効率的に発注し、繰越工事を削減していくのであれば、債務負担行為は非常に有効な手法であり、全体的にそのような方向にシフトしているということなので、そのような手法も念頭において予算執行を行っていただければと思います。

松田会長

県の工事も繰越工事が多いようで、資材不足や人手不足が要因と思われますが、発注側の人手不足もあると思いますが、発注時期の遅れから繰り越しせざるをえない工事が多いようです。行政の予算は年度割りですから、本来はそこで区切らなくてはいけないが、債務負担行為など手段を講じることで、次年度工事のなかで最優先となります。その分、他の工事に食い込むこともあるかと思いますが、

工事を円滑に進めていくためには、このような手段を考えていく必要はあります。

松田会長

マンホールトイレについてですが、公共下水道区域内に設置されているものだと考えていましたが、農業集落排水地区にも設置されるということで、農林水産省の交付金制度はあるのですか。

事務局（菊地副課長）

農業集落排水地区については、処理区域ごとに指定避難所に指定された１箇所だけ交付金を活用できます。袖ケ浦市は、松川地区を含めて３地区ありますが、農業集落排水の処理区域としているのは、袖ケ浦東部地区と平岡地区の２地区となっています。来年度実施する平川保育所、今年度に実施しました平岡公民館の２箇所になります。

松田会長

処理区域の大小もあるでしょうから選定は難しいですね。

事務局（菊地副課長）

交付金の規定により処理区域内１箇所で指定避難所となっていますので、区域のなかで他にも指定避難所があれば、市費で設置するという検討もあると思います。

松田会長

公共下水道事業の方はそのような規定はありますか。

事務局（菊地副課長）

公共下水道事業の場合は、指定避難所の敷地面積の要件があります。

山口委員

農業集落排水事業の営業収益で有収水量の見込が３地区あり、そのうちの２地区は減少、平岡地区は現状維持となっていますが、接続率の向上を図っていった方が良いのではないかと思います。人口減少や世帯数の減少などの自然的な推移から減少していくと考えられますが、一方で経営的には、接続率の向上による有収水量の増加を図り、収益を増やしていくことが必要だと思いますので、接続率向上のための具体的な方策に積極的に取り組んでもらいたいと思います。

事務局（徳田課長）

農業集落排水の地区については、未接続の世帯に職員が訪問しています。それでも年間１、２件の接続をいただいています。ピーアールの手法については、今後も検討していきたいと思いますが、地区内では、高齢化や転出もあり、若夫婦

が戻ってくる機に接続するという方もいます。また、自宅の敷地が広く工事費用の負担などの要因もあり厳しい状況ではあります。

事務局（塩谷副参事）

今年度に関しては、１００件程度を抽出して文書を送付し、その中の２０件程度のご家庭を訪問しました。訪問の履歴も保管しており、直接、お会いできていない家庭を中心的に訪問していますが、接続については硬直化している状況です。

松田会長

訪問履歴があれば、市の職員が変わっても相手方の状況はわかりますので、保管して引き継いで対応してください。

松田会長

包括的維持管理委託については、終末処理場維持管理と管渠維持管理が記載されていますが管渠についてはどの部分でしょうか。一本化して管理会社に委託するイメージでしょうか。

事務局（渡部副参事）

包括的維持管理委託の管渠部は、マンホールポンプの維持管理です。

事務局（徳田課長）

管理会社は同じ会社となります。予算上の区分だけ分かれています。

山口委員

農業集落排水の下水処理を公共下水道の終末処理場で行っている地区があるということですが、どのような経緯があったのか教えていただけますか。広域化という観点でしょうか。

事務局（菊地副課長）

松川地区という地区が公共下水道に接続されております。地理的に近くに公共下水道に圧送しているポンプに接続できることから、農業集落排水の処理場に接続する場合との経費を比較しています。公共下水道に接続したほうが安価であり、経済性を勘案した結果です。当時は、広域化という観点から接続したというわけではありません。

山口委員

他に同様な検討している地区はありますか。

事務局（菊地副課長）

現在のところありません。

山口委員

県でも広域化や共同化計画のパブリックコメントを実施しています。市域のなかで公共下水道に農業集落排水を取り込む例や、し尿処理場の汚泥を終末処理場で処理する例など、いろいろな広域化のパターンがあると思うので、今後、研究や検討を進めていただければと思います。

松田会長

松川地区については、公共下水道事業と管轄省庁が別なことから苦労した経緯がありますが、農林水産省が全国で３地区だけ認めて公共下水道に接続したものです。地域的にも公共下水道につなげた方が有利だということで協議したもので、市にとって将来的にも効率的だということであれば、今後も必要に応じて協議していくのは良いことと思います。

事務局（徳田課長）

松川地区は、結果的に広域化の流れに先行していたものとなっています。同様に市内のコミュニティプラントも概ね下水道につながっており、広域化の流れに沿ったものとなっています。農業集落排水の２地区についての統合も想定されますが、接続までの距離や、ポンプアップによる圧送が多いことから厳しい面もあります。市域を超えた汚泥の合同処理や薬品の共同購入などの手法があるので、できることから検討していきたいと考えます。

山口委員

平成通り沿いの市街化調整区域に住宅地が広がってきており、区域外流入になるかもしれないが、そのような地区も積極的に取り込んでいけると良いと思います。袖ケ浦市は、これまでもまちづくりや農業集落での土地改良事業なども積極的に取り組まれているので、今後も先進的な取り組みが期待できると思っています。

令和4年度第4回袖ケ浦市公共下水道事業運営審議会会議資料

1　令和4年度袖ケ浦市下水道事業会計補正予算（第3号）（案）
（1）公共下水道事業 ・・・ P1～2
ア　収益的収入及び支出 ・・・ P1
イ　資本的収入及び支出 ・・・ P2

（2）農業集落排水事業 ・・・ P3～4
ア　収益的収入及び支出 ・・・ P3
イ　資本的収入及び支出 ・・・ P4

2　令和4年度繰越工事一覧 ・・・ P5
繰越工事一覧表 ・・・ P5

1　令和4年度袖ケ浦市下水道事業会計補正予算（第3号）（案）

（1）公共下水道事業

ア　収益的収入及び支出

（消費税及び地方消費税込　単位：千円）

款・項	目	既決予定額	補正予定額	合計	説明
1 下水道事業収益		1,509,948	1,388	1,511,336	
1 営業収益		690,741	△ 277	690,464	
	1 下水道使用料	690,371	△ 277	690,094	農業集落排水処理負担金（松川地区）△277千円
2 営業外収益		812,379	1,665	814,044	
	1 他会計補助金	311,549	1,482	313,031	一般会計繰入金（基準外）
	2 雑収益	1,284	183	1,467	東京電力原子力発電所事故賠償金△17千円、研修費用助成金200千円

（消費税及び地方消費税込　単位：千円）

款・項	目	既決予定額	補正予定額	合計	説明
1 下水道事業費		1,341,635	4,565	1,346,200	
1 営業費用		1,244,013	△ 9,850	1,234,163	
	1 管渠費	25,956	△ 1,302	24,654	人件費（1名分）16千円、委託料△1,309千円、賃借料△9千円
	2 処理場費	361,887	△ 7,587	354,300	人件費（2名分）△921千円、旅費△1千円、委託料△6,661千円 負担金△4千円
	3 総係費	91,232	△ 961	90,271	人件費（4名分）△612千円、旅費△56千円、印刷製本費△34千円 通信運搬費10千円、賃借料△1千円、修繕費△243千円 保険料△14千円、貸倒引当金繰入額△11千円
2 営業外費用		85,593	14,287	99,880	
	1 消費税及び地方消費税	20,580	14,287	34,867	
3 特別損失		7,029	128	7,157	
	1 その他特別損失	0	128	128	受益者負担金の返還に伴う還付加算金

イ 資本的収入及び支出

（消費税及び地方消費税込　単位：千円）

款・項	目	既決予定額	補正予定額	合計	説明
1 資本的収入		316,503	△ 4,874	311,629	
1 企業債		233,400	△ 3,400	230,000	
	1 企業債	233,400	△ 3,400	230,000	建設改良債△3,400千円（ストックマネジメント事業15,000千円、下水道総合地震対策事業△1,300千円、その他の事業△17,100千円）
2 他会計補助金		18,485	2,644	21,129	
	1 他会計補助金	18,485	2,644	21,129	一般会計繰入金（基準外）
3 負担金		4,919	△ 3,939	980	
	1 受益者負担金及び分担金	4,919	△ 3,939	980	受益者負担金・分担金の収入実績に伴う減
4 長期貸付金償還金		474	△ 179	295	
	1 長期貸付金償還金	474	△ 179	295	水洗便所改造資金貸付金元利の収入実績に伴う減

（消費税及び地方消費税込　単位：千円）

款・項	目	既決予定額	補正予定額	合計	説明
1 資本的支出		766,731	△ 3,369	763,362	
1 建設改良費		207,954	△ 5,373	202,581	
	1 管渠費	116,016	63,831	179,847	人件費（4名分）△137千円、旅費△23千円 委託料△129千円、工事請負費64,120千円※1 ※1　未執行及び執行残に伴う減　△19,190千円 令和5年度事業（P5）を前倒しで計上したことに伴う増　83,310千円
	2 処理場費	91,938	△ 69,204	22,734	委託料△50千円、工事請負費△69,154千円※2 ※2　執行残に伴う減　△1,254千円 工事の執行時期見直しに伴う減　△76,300千円 令和5年度事業（P5）を前倒しで計上したことに伴う増　8,400千円
2 固定資産購入費		5,080	△ 641	4,439	
	1 有形固定資産購入費	5,080	△ 641	4,439	トラック購入の執行残に伴う減
3 受益者負担金返還金		0	2,645	2,645	
	1 受益者負担金返還金	0	2,645	2,645	受益者負担金の過誤納に伴う還付金の増

(2)農業集落排水事業

ア 収益的収入及び支出

（消費税及び地方消費税込　単位:千円）

款・項	目	既決予定額	補正予定額	合計	説明
1 下水道事業収益		288,041	4,914	292,955	
1 営業収益		44,484	△ 3,227	41,257	
	1 下水道使用料	44,484	△ 3,227	41,257	見込有収水量減による下水道使用料の減
2 営業外収益		243,557	8,141	251,698	
	1 他会計補助金	117,457	8,142	125,599	一般会計繰入金(資本的収入から組換え)
	2 雑収益	17	△ 1	16	実績に伴う延滞金の減

（消費税及び地方消費税込　単位:千円）

款・項	目	既決予定額	補正予定額	合計	説明
1 下水道事業費		289,802	△ 598	289,204	
1 営業費用		260,875	△ 1,045	259,830	
	1 管渠費	23,636	24	23,660	人件費(1名分)26千円、賃借料△2千円
	2 処理場費	40,707	△ 458	40,249	人件費(1名分)△238千円、委託料△220千円
	3 総係費	16,200	△ 611	15,589	人件費(1名分)27千円、通信運搬費△15千円、修繕費△333千円、負担金△272千円、貸倒引当金繰入額△18千円
2 営業外費用		26,877	447	27,324	
	1 消費税及び地方消費税	446	447	893	

イ 資本的収入及び支出

（消費税及び地方消費税込　単位：千円）

款・項	目	既決予定額	補正予定額	合計	説明
1 資本的収入		68,292	△ 9,494	58,798	
1 企業債		55,700	△ 400	55,300	
	1 企業債	55,700	△ 400	55,300	マンホールトイレ整備工事の事業費減に伴う建設改良債の減
2 他会計補助金		8,142	△ 8,142	0	
	1 他会計補助金	8,142	△ 8,142	0	一般会計繰入金（収益的収入へ組換え）
2 国庫補助金		3,400	△ 3,400	0	
	1 国庫補助金	3,400	△ 3,400	0	国庫補助金が県経由で交付されることによる県補助金への組替えに伴う減
3 県補助金		680	2,818	3,498	
	1 県補助金	680	2,818	3,498	国庫補助金からの組み替えに伴う増　3,400千円 マンホールトイレ整備工事の事業費減に伴う減　△582千円
4 負担金		370	△ 370	0	
	1 受益者負担金及び分担金	370	△ 370	0	実績に伴う受益者分担金の減額

（消費税及び地方消費税込　単位：千円）

款・項	目	既決予定額	補正予定額	合計	説明
1 資本的支出		123,292	△ 961	122,331	
1 建設改良費		12,004	△ 961	11,043	
	1 管渠費	12,004	△ 961	11,043	工事請負費△961千円 未執行に伴う減　△220千円 執行残に伴う減　△741千円

２　令和4年度繰越工事一覧

事業名	款	項	目	節	工事・委託名	工事場所	概　要
公共下水道事業	資本的支出	建設改良費	管渠費	工事請負費	横田第一汚水幹線圧送二条化工事（R4補正その1）	横田地先	横田地区より圧送している管の二条化を図り、災害時のバックアップ管として、整備を行う工事です。 ポリエチレン管（PE）口径φ150mm、延長L=300m整備予定です。
					横田第一汚水幹線圧送二条化工事（R4補正その2）	横田地先	横田地区より圧送している管の二条化を図り、災害時のバックアップ管として、整備を行う工事です。 ポリエチレン管（PE）口径φ150mm、延長L=150m整備予定です。
					マンホールトイレ整備工事（昭和小学校）	昭和小学校	昭和小学校にマンホールトイレを整備する工事です。
					マンホールポンプ更新工事（No2、No3）	南袖地先	南袖地先にある老朽化したマンホールポンプを更新する工事です。2基更新する予定です。
			処理場費	工事請負費	終末処理場電気計装設備更新工事	終末処理場内	ストックマネジメント計画に基づき、終末処理場の放流水質を計測している、全窒素全リン計測装置を更新する工事です。

令和4年度第4回袖ケ浦市公共下水道事業運営審議会会議資料

1　令和5年度袖ケ浦市下水道事業会計予算（案）
（1）全体（款）及び一般会計補助金 ・・・ P1～2
ア　収益的収入及び支出
イ　資本的収入及び支出
ウ　一般会計補助金（一般会計繰入金）

2　総括表
（1）公共下水道事業 ・・・ P3～6
ア　収益的収入及び支出 ・・・ P3
イ　資本的収入及び支出 ・・・ P5

（2）農業集落排水事業 ・・・ P7～9
ア　収益的収入及び支出 ・・・ P7
イ　資本的収入及び支出 ・・・ P9

3　令和5年度工事及び委託一覧 ・・・ P10～11
（1）工事発注予定表 ・・・ P10

（2）委託発注予定表 ・・・ P11

1　令和5年度袖ケ浦市下水道事業会計予算（案）

(1) 全体（款）及び一般会計補助金

ア　収益的収入及び支出

（消費税及び地方消費税込　単位：千円）

区分	令和5年度当初			令和4年度当初		
	下水道事業（全体）	公共下水道	農業集落排水	下水道事業（全体）	公共下水道	農業集落排水
下水道事業収益	1,777,000	1,483,000	294,000	1,759,000	1,468,000	291,000
（前年度増減）	18,000	15,000	3,000	—	—	—
下水道事業費用	1,667,000	1,382,000	285,000	1,590,000	1,303,000	287,000
（前年度増減）	77,000	79,000	△ 2,000	—	—	—
差引	110,000	101,000	9,000	169,000	165,000	4,000
（前年度増減）	△ 59,000	△ 64,000	5,000	—	—	—

イ　資本的収入及び支出

（消費税及び地方消費税込　単位：千円）

区分	令和5年度当初			令和4年度当初		
	下水道事業（全体）	公共下水道	農業集落排水	下水道事業（全体）	公共下水道	農業集落排水
資本的収入	205,000	130,000	75,000	407,000	339,000	68,000
（前年度増減）	△ 202,000	△ 209,000	7,000	—	—	—
資本的支出	702,000	568,000	134,000	912,000	789,000	123,000
（前年度増減）	△ 210,000	△ 221,000	11,000	—	—	—
差引	△ 497,000	△ 438,000	△ 59,000	△ 505,000	△ 450,000	△ 55,000
（前年度増減）	8,000	12,000	△ 4,000	—	—	—

ウ　一般会計補助金(一般会計繰入金)

(単位:千円)

区分	令和5年度当初			令和4年度当初		
	下水道事業(全体)	公共下水道	農業集落排水	下水道事業(全体)	公共下水道	農業集落排水
基準内繰入金	245,460	166,441	79,019	155,994	74,269	81,725
(前年度増減)	89,466	92,172	△ 2,706	—	—	—
基準外繰入金	204,667	159,123	45,544	258,107	216,878	41,229
(前年度増減)	△ 53,440	△ 57,755	4,315	—	—	—
合計	450,127	325,564	124,563	414,101	291,147	122,954
(前年度増減)	36,026	34,417	1,609	—	—	—

公共下水道事業総括表

収益的収入及び支出（3条予算）

収入

（単位：千円）

款	項	目	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(A)	差額 (A)－(B)	令和3年度 決　算	内容
1 下水道事業収益			1,483,000	1,468,000	15,000	1,491,836	内仮受消費税等　64,551 千円
	1 営業収益	1 下水道使用料	709,498	690,371	19,127	700,770	【下水道使用料】 調定額663,148,936円（見込） ・有収水量見込 【R5】 4,580,585㎥（見込） 件数 121,910件（見込） 【R4】 4,576,923㎥（決算見込） 件数 119,204件（決算見込） ・し尿処理処理場下水道処理負担金 189,894㎥ 42,499,192円 ・農業集落排水処理負担金 3,850,245円
		2 その他営業収益	340	370	△ 30	560	【工事店・技術者等登録更新手数料】 ・新規（2社）、更新（24社） 新規2社×50,000円、更新24社×10,000円
	営業収益計		709,838	690,741	19,097	701,330	
	2 営業外収益	1 他会計補助金	322,554	282,786	39,768	277,199	一般会計繰入金収益勘定分 基準内繰入金164,273千円、基準外繰入金158,281千円
		2 補助金	13,200	0	13,200	0	終末処理場ストックマネジメント点検調査委託に関する国庫補助金（事業費：33,000,000円）
		3 長期前受金戻入	436,501	493,915	△ 57,414	512,651	
		4 雑収益	907	558	349	656	【占用料】 ・公共下水道敷占用料 R5 74千円 【弁償金】 ・東京電力原子力発電所事故賠償金 16.5千円（16,500円×1検体） 【その他雑収益】 ・し尿処理施設 給水ポンプ電気使用料 500,000円 ※R4 400,000円 ・終末処理場 塩化銀売却費 51,000円 ・研修受講費助成金（7研修） 266,600円
	営業外収益計		773,162	777,259	△ 4,097	790,506	

公共下水道事業総括表

収益的収入及び支出（3条予算）

支出

（単位：千円）

款	項	目	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	差額 (A)－(B)	令和3年度 決　算	内容
1 下水道事業費用			1,382,000	1,303,000	79,000	1,321,212	内仮払消費税等　36,777 千円
	1 営業費用	1 管渠費	38,132	24,976	13,156	32,646	【人件費】 正規職員1名　5,468千円 【委託料】 23,442千円 ・包括的維持管理委託（R3～R7のうちR5分） 管渠維持管理相当分　9,834千円 ・管渠清掃委託（袖ケ浦駅前地先、横田地先他） 1,914千円(内緊急用枠　990千円) ・端末更新に伴うGISシステム等再設定委託　72千円【臨時】 ・下水道管理システムデータ追加、保守点検委託　1,517千円 ・下水道管理システム仮想サーバーデータ移行委託　61千円【臨時】 ・袖ケ浦市全体計画策定委託　10,000千円【臨時】 ・ガス検知器点検委託　45千円【新規】 他、旅費、備消品費、賃借料、修繕費、材料費、負担金
		2 処理場費	381,297	336,777	44,520	325,321	【人件費】 正規職員2名分　19,491千円 【委託料】 356,740千円 ・脱水汚泥運搬・処理委託　92,793千円　(3,900t) ・包括的維持管理委託（R3～R7のうちR5分） 終末処理場維持管理相当分　212,680千円 ・場内水質試験委託　17,152千円 ・事業所立入調査　979千円 ・終末処理場ストックマネジメント点検調査委託　33,000千円【臨時】 他 【賃借料】 990千円 ・施設台帳システム使用料　(株)NJS　990千円 【負担金】 490千円 ・日本下水道事業団研修参加負担金（処理場管理Ⅰ・事業所排水対策） 他、旅費、備消品費、通信運搬費、工事請負費、保険料
		3 総係費	109,327	87,065	22,262	83,357	【人件費】 正規職員5名+審議会委員報酬7名分　45,024千円 【修繕費】 613千円 ・井戸メーター改造修理及び交換工事　23個　528千円 ・公用車修繕費　85千円　他 【委託料】 ・公営企業会計システム導入費　4,804千円（6,748千円×負担率0.712）【臨時】 ・公営企業会計システム更新に係るデータ抽出委託料　1,958千円(2,750千円×負担率0.712)【臨時】 ・公営企業会計システムインボイス対応改修委託料　392千円(550千円×負担率0.712)【臨時】 【負担金】 54,189千円 ・使用料徴収業務負担金（単価減及び件数増） 調定121,920件×単価442円＝53,889千円（R4単価453円） 他、研修等負担金 他、旅費、備消品費、燃料費、印刷製本費、通信運搬費、工事請負費、手数料、賃借料、保険料、公課費等
		4 減価償却費	768,378	763,389	4,989	766,801	
	営業費用計		1,297,134	1,212,207	84,927	1,208,125	
	2 営業外費用	1 支払利息及び企業債取扱諸費	53,914	65,013	△ 11,099	78,912	
		2 消費税及び地方消費税	25,752	20,580	5,172	33,849	
	営業外費用計		79,666	85,593	△ 5,927	112,761	
	3 特別損失	1 過年度損益修正損	200	200	0	320	
		その他特別損失	0	0	0	6	
	4 予備費	1 予備費	5,000	5,000	0	0	

公共下水道事業総括表

資本的収入及び支出（4条予算）

収入

（単位：千円）

款	項	目	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(A)	差額 (A)－(B)	令和3年度 決　算	内容
1 資本的収入			130,000	339,000	△ 209,000	305,960	内仮受消費税等　0 千円
	1 企業債	1 企業債	121,600	255,600	△ 134,000	187,600	【補助事業債】 700千円 ・マンホール蓋交換工事（浮上飛散防止対策） 700千円 【単独事業債】 33,300千円 ・公共汚水桝増設等工事 18,000千円 ・補助管整備工事（枠） 2,000千円 ・汚水管移設工事（坂戸市場地区） 5,500千円 ・資材価格等特別調査委託 800千円 ・マンホール蓋交換工事（浮上飛散防止対策） 300千円 ・マンホール更生工事（奈良輪地先） 6,700千円 資本費平準化債 87,600千円
	2 他会計補助金	1 他会計補助金	3,010	8,361	△ 5,351	104,424	一般会計繰入金資本費勘定分 基準内繰入金2,168千円、基準外繰入金842千円
	3 国庫補助金	1 国庫補助金	760	69,225	△ 68,465	8,215	防災・安全交付金（マンホール蓋交換工事（浮上飛散防止対策））
	4 負担金	1 受益者負担金及び分担金	4,530	4,919	△ 389	5,321	【受益者負担金】 1,111千円 ・R5猶予解除見込み分 1,111千円（H31～R3の3か年の平均） 【区域外流入受益者分担金】 3,419千円 ・H31～R3の3か年の平均 3,419千円
	5 長期貸付金償還金	1 長期貸付金償還金	100	895	△ 795	400	【水洗便所改造資金貸付金元利収入現年度分】 R1年度貸付分 100千円 12,500円×8か月

公共下水道事業総括表

資本的収入及び支出（4条予算）

支出

（単位：千円）

款	項	目	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(A)	差額 (A)－(B)	令和3年度 決　算	内容
1 資本的支出			568,000	789,000	△ 221,000	673,270	内仮払消費税等　3,815 千円
	1 建設改良費	1 管渠費	66,339	115,510	△ 49,171	73,281	【人件費】 正規職員3名　24,571千円 【委託料】 6,729千円 ・受益者負担金賦課徴収事務 受益者負担金システム保守委託　660千円 受益者負担金システムバージョンアップ委託　4,488千円【臨時】 受益者負担金システム端末更新に伴う再セットアップ委託　308千円【臨時】 受益者負担金システム仮想サーバー入替対応委託　473千円【臨時】 ・下水道総合地震対策 資材価格調査等特別調査委託　800千円 【工事請負費】 34,110千円 ・公共汚水桝増設工事　18,000千円（枠） 実績H30：37ヵ所、R1：48ヵ所、R2：34ヵ所、R3：37ヵ所 ・補助管整備工事　2,000千円(枠) ・汚水管移設工事（坂戸市場地区）　5,500千円【臨時】 ・マンホール蓋交換工事　1,900千円 ・マンホール更生工事（奈良輪地先）　6,710千円【臨時】　他 他、旅費、備消品費、手数料、賃借料、負担金
		2 処理場費	0	114,714	△ 114,714	9,968	
	建設改良費計		66,339	230,224	△ 163,885	83,249	
	2 固定資産購入費	1 有形固定資産購入費	0	5,080	△ 5,080	0	
	3 企業債償還金	1 企業債償還金	500,061	552,096	△ 52,035	590,021	R4末残高見込　3,894,474千円
	4 長期貸付金	1 長期貸付金	1,600	1,600	0	0	改造事業貸付金2件（店舗等1,000千円　一般住宅600千円）

収支差引（消費税込み）	△ 438,000 千円

農業集落排水事業総括表

収益的収入及び支出（3条予算）

収入

（単位：千円）

款	項	目	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	差額 (A)－(B)	令和3年度 決　算	内容
1 下水道事業収益			294,000	291,000	3,000	297,942	内仮受消費税等　3,644 千円
	1 営業収益	1 下水道使用料	40,077	44,484	△ 4,407	42,708	【東部地区】 ・有収水量見込 【R5】 109,910㎥（見込） 件数 3,065件（見込） 調定額15,359千円（見込） 【R4】 113,380㎥（当初） 件数 3,069件（当初） 【松川地区】 ・有収水量見込 【R5】 47,721㎥（見込） 件数 1,218件（見込） 調定額6,417千円（見込） 【R4】 49,223㎥（当初） 件数 1,224件（当初） 【平岡地区】 ・有収水量見込 【R5】 134,982㎥（見込） 件数 3,527件（見込） 調定額18,302千円（見込） 【R4】 139,231㎥（当初） 件数 3,527件（当初）
	営業収益計		40,077	44,484	△ 4,407	42,708	
	2 営業外収益	1 他会計補助金	124,393	114,976	9,417	113,873	一般会計繰入金収益勘定分 基準内繰入金79,019千円、基準外繰入金45,374千円
		2 長期前受金戻入	129,513	131,523	△ 2,010	139,347	
		3 雑収益	17	17	0	2,014	【弁償金】 ・東京電力原子力発電所事故賠償金 16.5千円（16,500円×1検体） 【延滞金】 1千円
	営業外収益計		253,923	246,516	7,407	255,234	

農業集落排水事業総括表

収益的収入及び支出（3条予算）

支出

（単位：千円）

款	項	目	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(A)	差額 (A)－(B)	令和3年度 決　算	内容
1 下水道事業費用			285,000	287,000	△ 2,000	280,767	内仮払消費税等　5,635 千円
	1 営業費用	1 管渠費	19,827	21,251	△ 1,424	12,024	【人件費】 92千円　時間外手当91千円＋特殊勤務手当1千円 【委託料】 13,136千円 ・包括的維持管理委託　管渠費分　12,916千円 ・管渠等清掃委託　220千円 【工事請負費】 1,100千円 ・人孔蓋調整工事　1,100千円(枠) 他、修繕費、賃借料、保険料、材料費
		2 処理場費	41,903	40,247	1,656	41,261	【人件費】 正規職員1人分 7,229千円 【委託料】 34,389千円 ・脱水汚泥堆肥化委託　6,732千円（240t） ・包括的維持管理委託　処理場分　27,171千円 ・区域内水質検査委託　364千円 他 他、備消品費、通信運搬費、手数料、保険料
		3 総係費	18,210	16,222	1,988	14,058	【人件費】 正規職員1名分　6,727千円 【委託料】 ・公営企業会計システム導入費　1,943千円(6,748千円×負担率0.288)【臨時】 ・公営企業会計システム更新に係るデータ抽出委託料　792千円(2,750千円×負担率0288)【臨時】 ・公営企業会計システムインボイス対応改修委託料　158千円(550千円×負担率0288)【臨時】 【負担金】 7,326千円 ・使用料徴収業務負担金（単価減及び件数増） 調定見込件数7,810件×単価442円＝3,452千円（R4単価453円） ・公共下水道への汚水処理負担金　3,850千円（松川地区6,417千円×負担率0.6） 他、研修等負担金 他、旅費、備消品費、燃料費、通信運搬費、工事請負費、手数料、賃借料等
		4 減価償却費	177,236	180,353	△ 3,117	184,640	
	営業費用計		257,176	258,073	△ 897	251,983	
	2 営業外費用	1 支払利息及び企業債取扱諸費	24,841	26,431	△ 1,590	27,867	
		2 消費税及び地方消費税	933	446	487	833	
	営業外費用計		25,774	26,877	△ 1,103	28,700	
	3 特別損失	1 過年度損益修正損	50	50	0	84	
	4 予備費	1 予備費	2,000	2,000	0	0	

農業集落排水事業総括表

資本的収入及び支出（4条予算）

収入

（単位：千円）

款	項	目	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(A)	差額 (A)－(B)	令和3年度 決　算	内容
1 資本的収入			75,000	68,000	7,000	57,000	内仮受消費税等　0 千円
	1 企業債	1 企業債	71,100	56,000	15,100	57,000	【補助事業債】 2,300千円 ・マンホールトイレ整備工事（平川保育所） 2,300千円 【単独事業債】 17,200千円 ・マンホールトイレ整備工事（平川保育所） 600千円 ・マンホール蓋交換工事（もみの木台団地） 5,100千円 ・UV計更新 2,900千円 ・全窒素全リン測定設備更新 8,600千円 資本費平準化債 51,600千円
	2 他会計補助金	1 他会計補助金	170	7,978	△ 7,808	0	一般会計繰入金資本費勘定分 基準内繰入金0円、基準外繰入金170千円
	3 国庫補助金	1 国庫補助金	0	3,044	△ 3,044	0	
	4 県補助金	1 県補助金	3,510	608	2,902	0	マンホールトイレ整備工事（平川保育所）
	5 負担金	1 受益者負担金及び分担金	220	370	△ 150	0	【受益者分担金】 ・新規分枠（松川分220千円）

支出

（単位：千円）

款	項	目	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(A)	差額 (A)－(B)	令和3年度 決　算	内容
1 資本的支出			134,000	123,000	11,000	115,300	内仮払消費税等　2,156 千円
	1 建設改良費	1 管渠費	12,305	11,712	593	8,923	【工事請負費】 11,868千円 ・マンホール蓋更新工事（もみの木台団地）12箇所 5,148千円 ・.公共汚水桝増設工事 2箇所×100千円×1.1% 220千円 ・マンホールトイレ整備工事（平川保育所） 6,500千円
		2 処理場費	11,614	0	11,614	0	【工事請負費】 11,614千円 ・UV計更新工事 2,996千円【臨時】 ・全窒素全リン測定設備更新工事 8,618千円【臨時】
	建設改良費計		23,919	11,712	12,207	8,923	
	1 企業債償還金	1 企業債償還金	110,081	111,288	△ 1,207	106,377	・R4年度末残高見込 1,604,378千円

収支差引（消費税込み）	△ 59,000 千円

3　令和5年度工事及び委託一覧

(1)工事発注予定表

事業名	款	項	目	節	工事名	工事場所	概　要
公共下水道事業	下水道事業費用	営業費用	処理場費	工事請負費	終末処理場№2-4水中撹拌機ケーブル交換修繕工事	終末処理場内	終末処理場2系水処理施設の反応タンクにある水中撹拌機のケーブルが劣化したため交換する工事です。
	資本的支出	建設改良費	管渠費	工事請負費	※横田第一汚水幹線圧送二条化工事(R4補正その1)	横田地先	横田地区より圧送している管の二条化を図り、災害時のバックアップ管として、整備を行う工事です。 ポリエチレン管(PE)口径φ150mm、延長L=300m整備予定です。
					※横田第一汚水幹線圧送二条化工事(R4補正その2)	横田地先	横田地区より圧送している管の二条化を図り、災害時のバックアップ管として、整備を行う工事です。 ポリエチレン管(PE)口径φ150mm、延長L=150m整備予定です。
					※マンホールトイレ整備工事(昭和小学校)	昭和小学校	昭和小学校にマンホールトイレを整備する工事です。
					※マンホールポンプ更新工事(No2、No3)	南袖地先	南袖地先にある老朽化したマンホールポンプを更新する工事です。2基更新する予定です。
					公共汚水桝増設工事(枠予算)		新規の公共汚水桝増設に伴う工事です。
					補助管整備工事(枠予算)		末端の整備されていない区間の下水道管整備です。塩ビ管口径φ150mm、延長　L=70mの整備予定しています。
					汚水管移設工事(坂戸市場地区)	坂戸市場地先	私有地に敷設されている下水道管の移設工事です。塩ビ管口径φ250mm、延長　L=40mの整備予定です。
					マンホール蓋交換工事		ストックマネジメント計画に基づき、老朽化したロック機能のないマンホール角蓋の浮上飛散を防止するため、 ロック機能付きの丸蓋に交換を行う工事です。5箇所を交換する予定です。
					マンホール更新工事	奈良輪地先	破損したマンホールの内面補修をする工事です。1号人孔(φ900mm)、1箇所。
			処理場費	工事請負費	※終末処理場電気計装設備更新工事	終末処理場内	ストックマネジメント計画に基づき、終末処理場の放流水質を計測している、全窒素全リン計測装置を更新する工事です。
					終末処理場整備更新工事	終末処理場内	ストックマネジメント計画に基づき、終末処理場の沈砂池棟にある施設更新を行う工事です。
農業集落排水事業	資本的支出	建設改良費	管渠費	工事請負費	マンホール蓋更新工事(もみの木台団地)	上泉地先	上泉地先のもみの木団地にあるマンホール蓋の交換工事です。12箇所を更新する予定です。
					公共汚水桝増設工事		新規の公共汚水桝増設に伴う工事です。
					マンホールトイレ整備工事(平岡公民館)	平岡公民館	農業集落排水処理区の避難所にマンホールトイレを整備する工事です。

※は令和4年度補正予算で計上した事業で、令和5年度に実施予定。

（2）委託発注予定表

事業名	款	項	目	節	委託名	工事場所	概　要
公共下水道事業	下水道事業費用	営業費用	管渠	委託料	終末処理場等施設包括的維持管理業務委託（管渠費分）		下水道区域内におけるマンホールポンプ場の維持管理委託費です。
					管渠清掃委託（袖ケ浦駅前地先）	袖ケ浦駅前地先	袖ケ浦駅前及び久保田にあるサイホン管の清掃を行う委託費です。
					管渠清掃委託（横田地先他）	横田地先	横田第一汚水幹線の圧送管を清掃を行う委託費です。
					管渠等清掃委託（枠予算）		公共汚水桝や下水道管の緊急清掃を行う委託費です。
					下水道管理システムに係る委託		令和4年度に整備した施設をGISシステムに反映するとともに、保守点検等を行う委託費です。
					袖ケ浦市下水道全体計画策定委託		「東京湾流総計画」見直しに伴う目標年度等下水道計画諸元の変更、及び袖ケ浦終末処理場水処理方式等施設計画の変更
			処理場費	委託料	終末処理場等施設包括的維持管理業務委託（処理場費分）		袖ケ浦終末処理場の運転管理、維持管理委託費です。
					汚泥処理・収集運搬委託（単価委託）		終末処理場から搬出される脱水汚泥の処理運搬費です。
					廃油処理委託		終末処理場の機器をオイル交換した際に発生する廃油処理費です。
					廃酸処理委託		全窒素・全リンを測定する際に発生する廃酸処理費です。
					放射能測定委託		終末処理場から発生する脱水汚泥の放射能を測定する費用です。
					終末処理場水質試験委託	終末処理場内	終末処理場の1年間を通じて行う水質試験委託費です。
					事業所立入調査委託		飲食店や事業所から排出される汚水の水質試験委託費です。
					終末処理場ストックマネジメント点検調査委託		終末処理場施設に係るストックマネジメント計画を策定するための委託費です。
	資本的支出	建設改良費	管渠	委託料	受益者負担金システムバージョンアップ等に係る委託		既存システムに改良を行う委託です。
					資材価格等特別調査		設計段階において適正な資材価格を必要に応じて調査する業務です。
農業集落排水事業	下水道事業費用	営業費用	管渠	委託料	袖ケ浦東部浄化センター等包括的維持管理委託（管渠費分）		農業集落排水区域内におけるマンホールポンプ場の維持管理委託費です。
					管渠等清掃委託（枠予算）		公共汚水桝や集落排水管渠に緊急清掃を行う場合の委託費です。
			処理場	委託料	袖ケ浦東部浄化センター等包括的維持管理委託（処理場費分）		東部浄化センターの運転管理、維持管理委託費です。
					脱水汚泥堆肥化委託		東部浄化センターから発生する脱水汚泥を堆肥化する委託費です。
					放射能測定委託		東部浄化センターから発生する脱水汚泥の放射能を測定する費用です。
					区域内水質検査委託		農業集落排水区域内における水路等の水質試験委託費です。
					スクリーンごみ積み込み運搬作業		東部浄化センターの汚水流入部にあるスクリーンに付着した、し渣を積み込み運搬する委託費です。

袖ケ浦市下水道全体計画図（全体）

令和５年度交付金事業予定箇所

～事業凡例～
- 下水道総合地震対策整備事業
- ストックマネジメント事業
- 農山漁村地域整備事業
- Ｒ４補正繰越

①ストックマネジメント事業（公共下水道）
【債務負担行為３か年（Ｒ５～Ｒ７）】
処理場整備更新工事（汚水ＰNo.1、送風機No.1ほか）
総事業費 291,640千円
補助対象事業費 219,892千円
単独事業費 71,748千円

⑤ストックマネジメント事業（公共下水道）
袖ケ浦終末処理場電気計装設備更新工事
全窒素全リン計測装置
総事業費 8,400千円
補助対象事業費 6,720千円
単独事業費 1,680千円

④ストックマネジメント事業（公共下水道）
マンホールポンプ更新工事（No.2、No.3）
総事業費 54,960千円
補助対象事業費 43,968千円
単独事業費 10,992千円

②ストックマネジメント事業（公共下水道）
マンホール蓋交換（浮上飛散防止対策）
総事業費 1,900千円
補助対象事業費 1,520千円
単独事業費 380千円

③下水道総合地震対策整備事業
マンホールトイレ整備（昭和小学校）
総事業費 6,000千円
補助対象事業費 4,800千円
単独事業費 1,200千円

③農山漁村地域整備事業
マンホールトイレ整備（平川保育所）
５基/箇所
総事業費 6,500千円
補助対象事業費 5,850千円
単独事業費 650千円

②下水道総合地震対策整備事業
横田第一汚水幹線二条化整備工事（Ｒ４補正その２）
ＰＥφ150㎜ Ｌ＝300m
総事業費 13,350千円
補助対象事業費 10,670千円
単独事業費 5,335千円

①下水道総合地震対策整備事業
横田第一汚水幹線二条化整備工事（Ｒ４補正その１）
ＰＥφ150㎜ Ｌ＝150m、舗装本復旧
総事業費 20,000千円
補助対象事業費 16,000千円
単独事業費 4,000千円

～委託業務～

③ストックマネジメント事業（公共下水道）
ストックマネジメント計画全体（Ⅱ期）策定
総事業費 33,000千円
補助対象事業費 26,400千円
単独事業費 6,600千円

④
下水道全体計画策定
総事業費 18,239千円
汚水分（下水対策課） 10,000千円
雨水分（土木管理課） 8,239千円

凡例	
	認可区域
	市街化区域
	平成28年度ＤＩＤ
	都市計画区域
	公害防止区域
	環境基準区域
	令和４年度末 施工済
	全体計画区域
	総合地震対策路線
	農業集落排水事業
	平成２２年度以前施工済